

令和4年10月15日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(令和4年7月～9月期実績、令和4年10月～12月期見通し)

《1》 調査時点 令和4年9月5日

《2》 調査対象

調査依頼先
150企業

有効回答数
139企業 (回答率92%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答									
製造業	27	2	2	3	3	10	9	8	8	4	3	25
建設業	26	2	2	3	3	13	13	5	5	3	3	26
小売業	33	9	9	2	2	11	9	9	9	2	2	31
飲食業	22	7	7	2	2	6	6	6	6	1	1	22
宿泊業	20	8	8	5	3	7	5	0	0	0	0	16
サービス業	22	2	2	2	2	12	10	3	3	3	2	19
合計	150	30	30	17	15	59	52	31	31	13	11	139

《3》 調査項目

- ①売上高 ②仕入単価 ③採算性 ④資金繰り ⑤景況感
⑥従業員の人数 ⑦直面している経営上の問題 ⑧今後取り組んでいきたいこと
⑨原材料の不足や高騰の影響 ⑩その具体的な内容

【令和4年7～9月期実績】

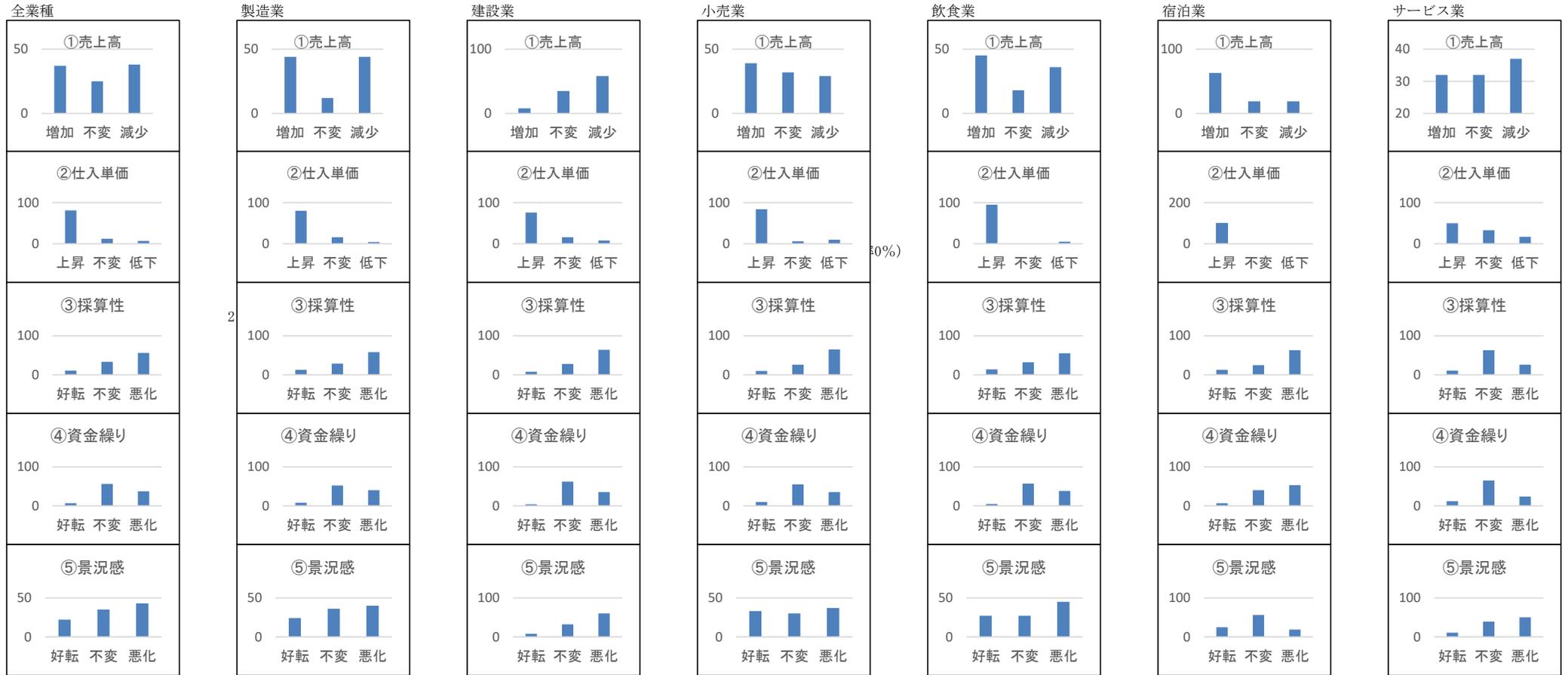
(1)	全業種の売上高DIは、(前期▲10→)1(前期比11ポイント上昇)となりプラスに転じた。
	業種別売上高DIは、製造業、建設業、小売業、飲食業、宿泊業でポイントが上昇し、サービス業は低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期74→)74(前期比0ポイント)と横ばい。
	業種別仕入単価DIは、飲食業、宿泊業、サービス業でポイントが上昇し、製造業、建設業、小売業で低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲50→)▲41(前期比11ポイント上昇)となりマイナス幅が縮小した。
	業種別採算性DIは、製造業、建設業、小売業、飲食業、宿泊業でマイナス幅が縮小、サービス業は拡大となった。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲31→)▲28となり(前期比3ポイント上昇)となりマイナス幅が縮小した。
	業種別資金繰りDIは、全業種マイナス域であるが製造業、小売業、宿泊業、サービス業でポイントが上昇した。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲18→)▲23(前期比5ポイント下降)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別の景況感DIは、建設業、飲食業、宿泊業でポイントが上昇し、製造業、小売業、サービス業は低下した。

【令和4年10～12月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲10となり9ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、全業種で低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、72となり2ポイントプラス幅が縮小する見通し。
	業種別仕入単価DIは、製造業、建設業、小売業が上昇し、飲食業、宿泊業、サービス業で低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲43となり2ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別採算性DIは、製造業、小売業、サービス業で上昇し、建設業、飲食業、宿泊業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲31となり3ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別の資金繰りDIは、製造業、小売業が上昇し、建設業、宿泊業は低下、飲食業、サービス業は横ばいとなる見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲23となり横ばいの見通し。
	業種別の景況感DIは、建設業、小売業、サービス業が上昇し、宿泊業が低下、製造業、飲食業は横ばいとなる見通し。

【1】前年同期比

前年同期（令和3年7月～9月）と比べた今期（令和4年7月～9月）の状況

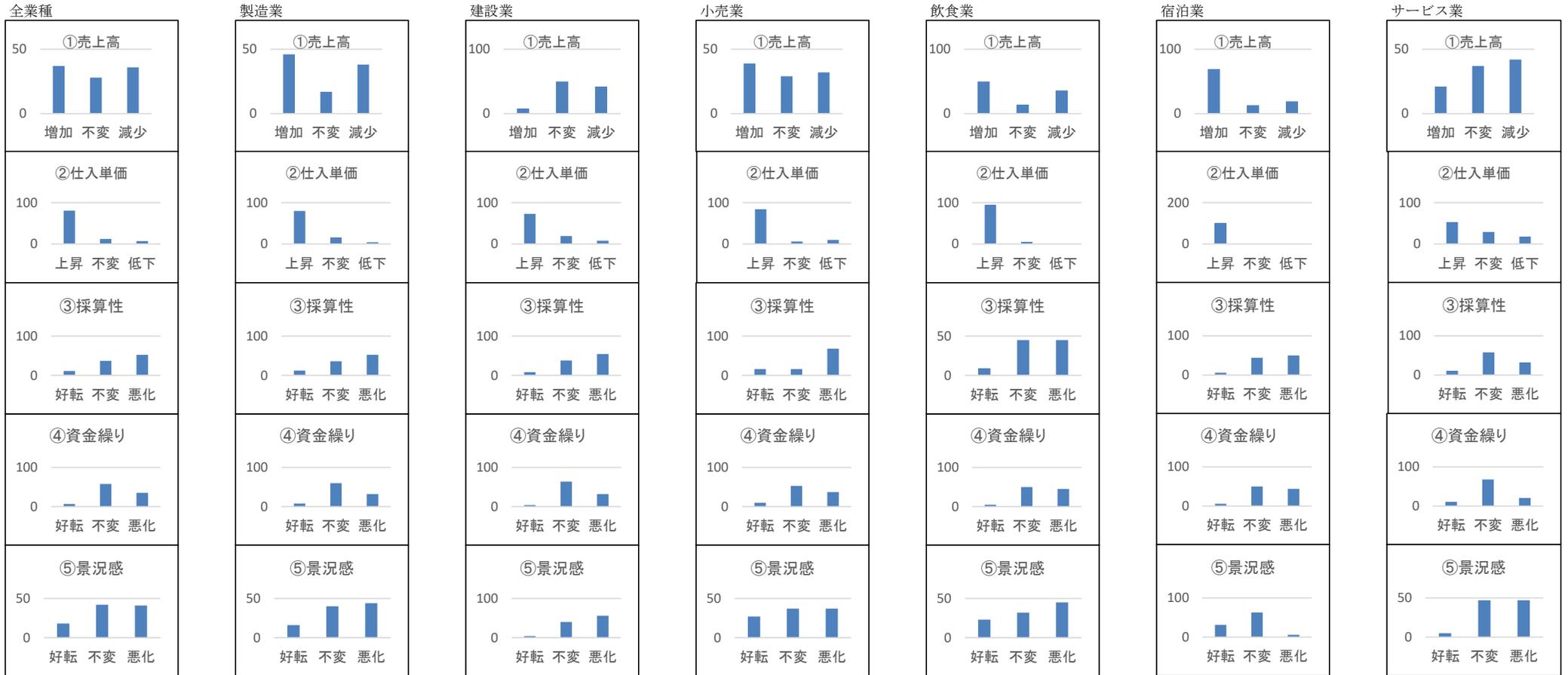


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 1	0	▲ 50	10	9	44	▲ 5
仕入単価	74	76	68	74	90	100	33
採算性	▲ 45	▲ 45	▲ 56	▲ 55	▲ 41	▲ 50	▲ 15
資金繰り	▲ 30	▲ 32	▲ 31	▲ 25	▲ 33	▲ 46	▲ 12
景況感	▲ 21	▲ 16	▲ 52	▲ 4	▲ 18	6	▲ 39

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比
前期（令和4年4月～6月）と比べた今期（令和4年7月～9月）の状況



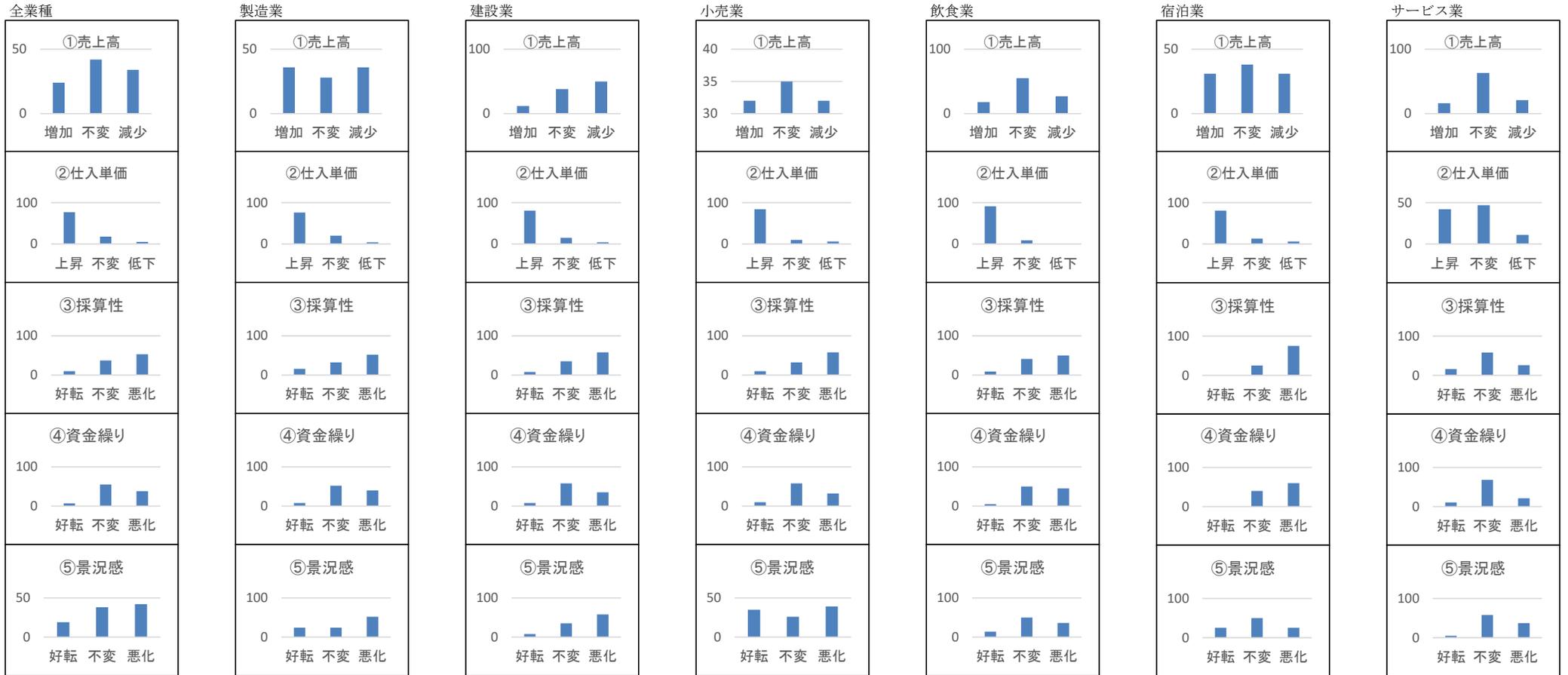
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	1	8	▲ 34	7	14	50	▲ 21
仕入単価	74	76	65	74	95	100	35
採算性	▲ 41	▲ 40	▲ 46	▲ 52	▲ 36	▲ 44	▲ 21
資金繰り	▲ 28	▲ 24	▲ 28	▲ 27	▲ 40	▲ 38	▲ 10
景況感	▲ 23	▲ 28	▲ 52	▲ 10	▲ 22	25	▲ 42

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【3】来期の見通し

今期（令和4年7月～9月）と比べた来期（令和4年10月～12月）の見通し

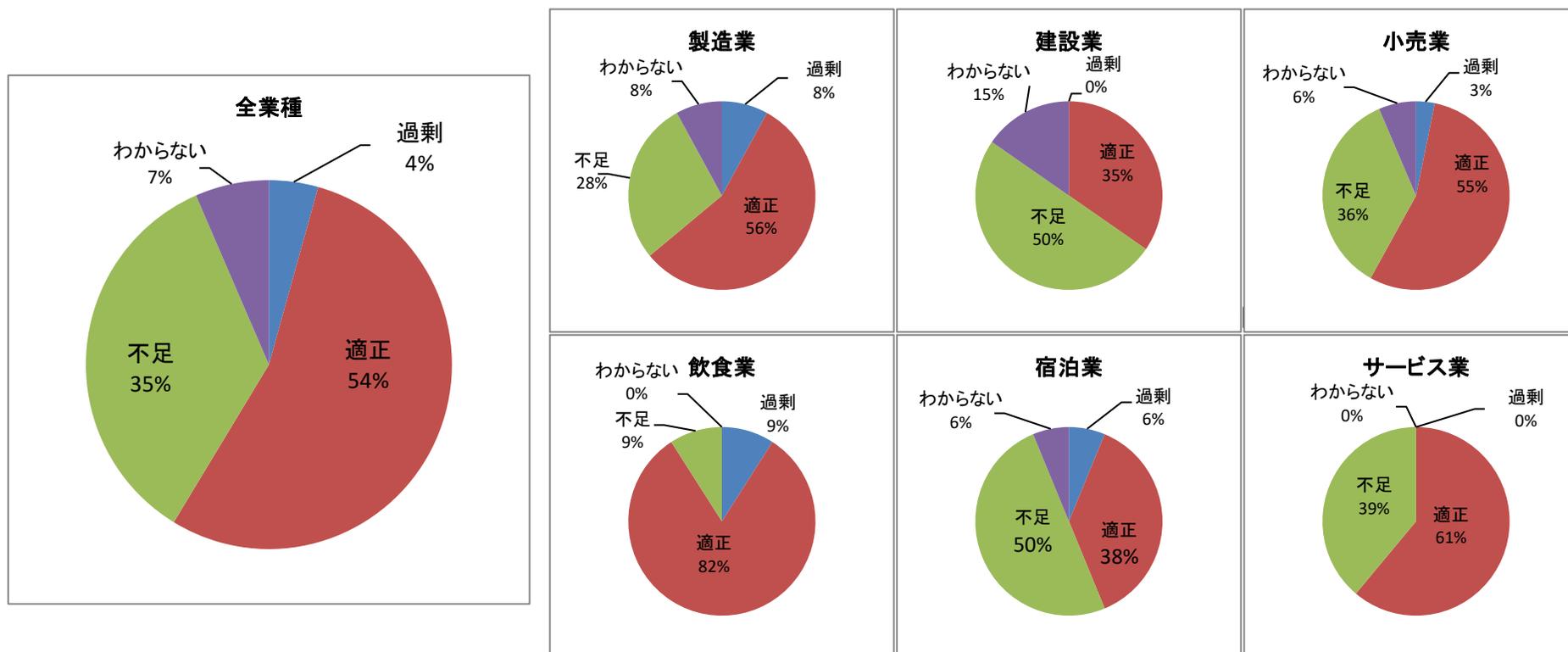


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 10	0	▲ 38	0	▲ 9	0	▲ 5
仕入単価	72	72	77	78	91	75	31
採算性	▲ 43	▲ 36	▲ 50	▲ 48	▲ 41	▲ 75	▲ 10
資金繰り	▲ 31	▲ 32	▲ 27	▲ 22	▲ 40	▲ 60	▲ 10
景況感	▲ 23	▲ 28	▲ 50	▲ 4	▲ 22	0	▲ 32

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】従業員（臨時・パート含む）の人数について



今期（R4.7～9月）

⑥従業員の数（件数）	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率										
過剰	6	4.3%	2	8.0%	0	0.0%	1	3.2%	2	9.1%	1	6.3%	0	0.0%
適正	75	54.3%	14	56.0%	9	34.6%	17	54.8%	18	81.8%	6	37.5%	11	61.1%
不足	48	34.8%	7	28.0%	13	50.0%	11	35.5%	2	9.1%	8	50.0%	7	38.9%
わからない	9	6.5%	2	8.0%	4	15.4%	2	6.5%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%
合計	138		25		26		31		22		16		18	

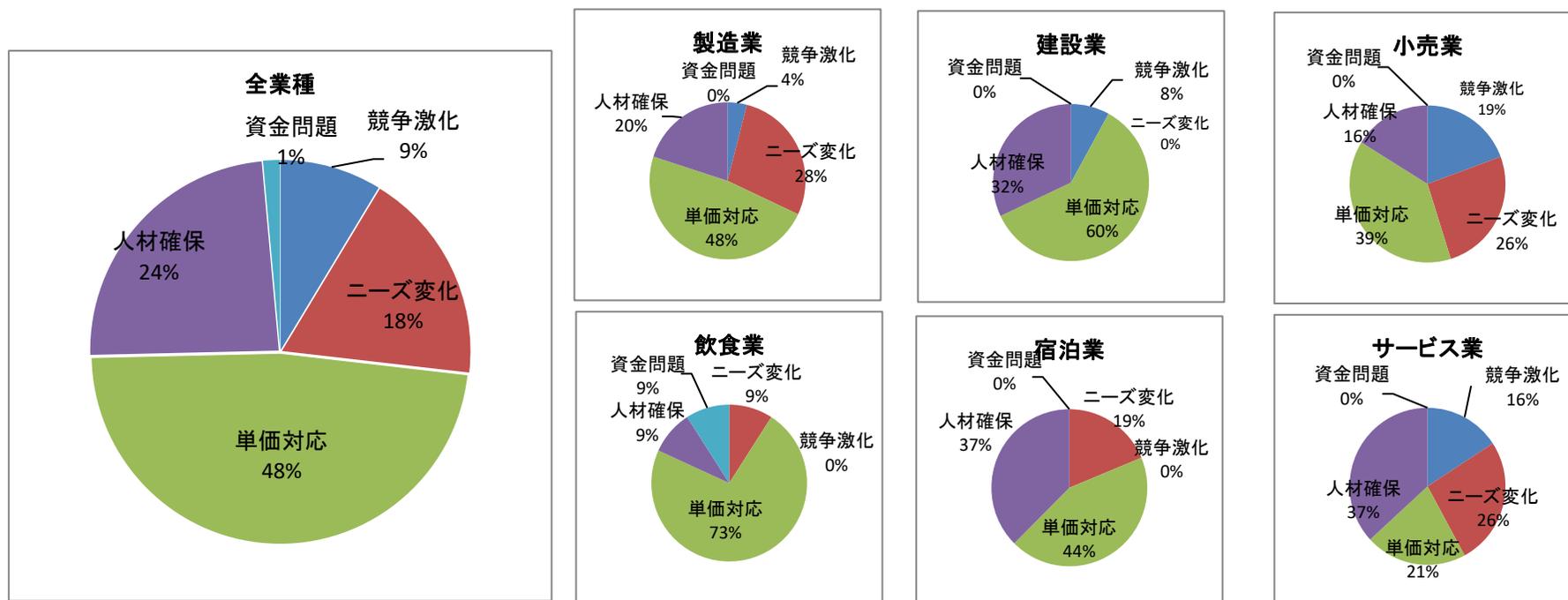
対前期比（R 4. 4～6）

⑥従業員の数（件数）	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減
過剰	1.4%	2.9	4.2%	3.8	0.0%	0.0	0.0%	3.2	5.0%	4.1	0.0%	6.3	0.0%	0.0
適正	55.4%	-1.1	45.8%	10.2	44.0%	-9.4	66.7%	-11.9	75.0%	6.8	38.9%	-1.4	59.1%	0.6
不足	34.5%	0.3	41.7%	-13.7	36.0%	14.0	26.7%	8.8	15.0%	-5.9	61.1%	-11.1	31.8%	0.3
わからない	8.6%	-2.1	8.3%	-0.3	20.0%	-4.6	6.7%	-0.2	5.0%	-5.0	0.0%	6.3	9.1%	0.1

【実績】

- ・従業員の数「過剰」と認識している経営者は、「製造業」、「飲食業」でみられる。また、前期比較では「製造業」、「小売業」、「飲食業」、「宿泊業」でポイントが増加した。
- ・従業員の数「適正」と認識している経営者は、「飲食業」、「サービス業」、「製造業」の順が多い。また、前期比較では「製造業」、「飲食業」でポイント増加幅が大きく、「小売業」、「建設業」のポイント減少幅が大きい。
- ・従業員の数「不足」と認識している経営者は、「建設業」、「宿泊業」が多く、次いで「サービス業」、「小売業」の順が多い。また、前期比較では「建設業」、「小売業」の順でポイント増加幅が大きく、「製造業」、「宿泊業」の順でポイント減少幅が大きい。
- ・業種別で「適正」の割合が高いのは「飲食業」、「サービス業」であり、「不足」の割合が最も高いのは「宿泊業」、「建設業」であった。

【5】直面している経営上の問題点について



今期 (R4.7~9)

⑦直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率											
大手企業(大型店)進出、インターネット普及による販売競争の激化	12	8.7%	1	4.0%	2	8.0%	6	19.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	15.8%	競争激化
消費者(製品)ニーズ変化への対応	25	18.1%	7	28.0%	0	0.0%	8	25.8%	2	9.1%	3	18.8%	5	26.3%	ニーズ変化
仕入単価(原材料)の上昇、販売受注単価の低下	66	47.8%	12	48.0%	15	60.0%	12	38.7%	16	72.7%	7	43.8%	4	21.1%	単価対応
必要な人材の雇用確保	33	23.9%	5	20.0%	8	32.0%	5	16.1%	2	9.1%	6	37.5%	7	36.8%	人材確保
事業資金の借入難	2	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	資金問題
合計	138		25		25		31		22		16		19		

対前期比（R4.4～6）

⑦直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	6.5%	2.2	4.2%	-0.2	8.0%	0.0	13.3%	6.1	0.0%	0.0	0.0%	0.0	9.1%	0.2	競争激化
消費者（製品）ニーズ変化への対応	19.4%	-1.3	16.7%	11.3	0.0%	0.0	23.3%	2.5	20.0%	-10.9	16.7%	2.1	40.9%	0.3	ニーズ変化
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	47.5%	0.3	62.5%	-14.5	64.0%	-4.0	36.7%	2.0	55.0%	17.7	44.4%	-0.6	22.7%	0.2	単価対応
必要な人材の雇用確保	23.0%	0.9	16.7%	3.3	28.0%	4.0	26.7%	-10.6	15.0%	-5.9	22.2%	15.3	27.3%	0.4	人材確保
事業資金の借入難	3.6%	-2.2	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	10.0%	-0.9	16.7%	-16.7	0.0%	0.0	資金問題

「大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化」に直面している経営者の割合は、「小売業」が最も高く、「サービス業」、「建設業」が順で続く。また前期比較では「小売業」でポイント増加幅が大きく、「製造業」でポイントが減少した。

「消費者（製品）ニーズ変化への対応」に直面している経営者の割合は、「製造業」、「サービス業」、「小売業」の順に多い。また前期比較では、「製造業」でポイント増加幅が大きく、「飲食業」でポイント減少幅が大きい。

「仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下」に直面している経営者の割合は、「飲食業」、「建設業」、「製造業」、「宿泊業」の順に多い。また前期比較では、「飲食業」、「小売業」の順でポイント増加幅が大きく、「製造業」のポイント減少幅が大きい。

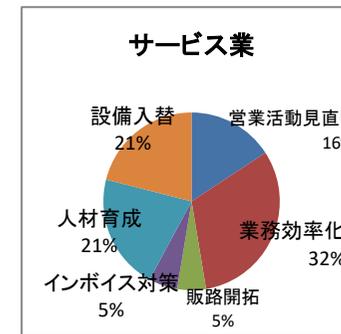
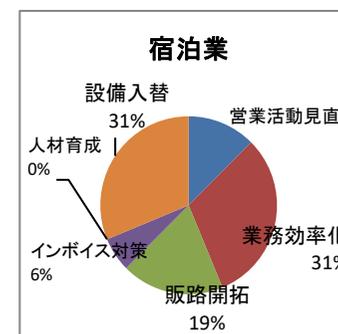
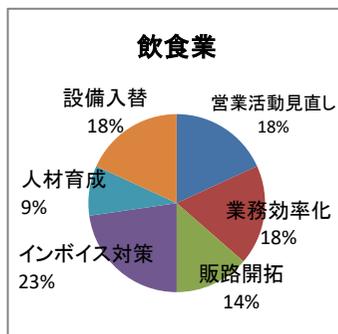
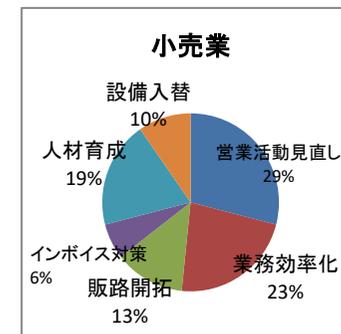
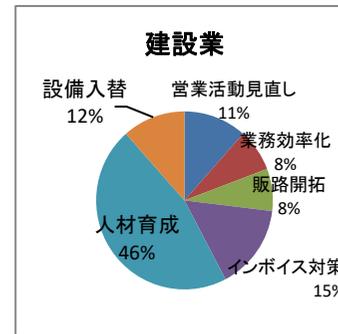
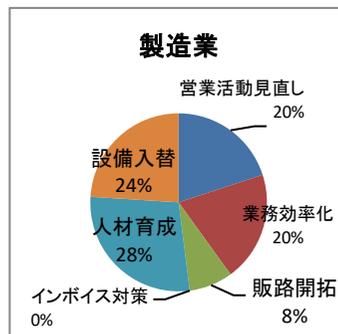
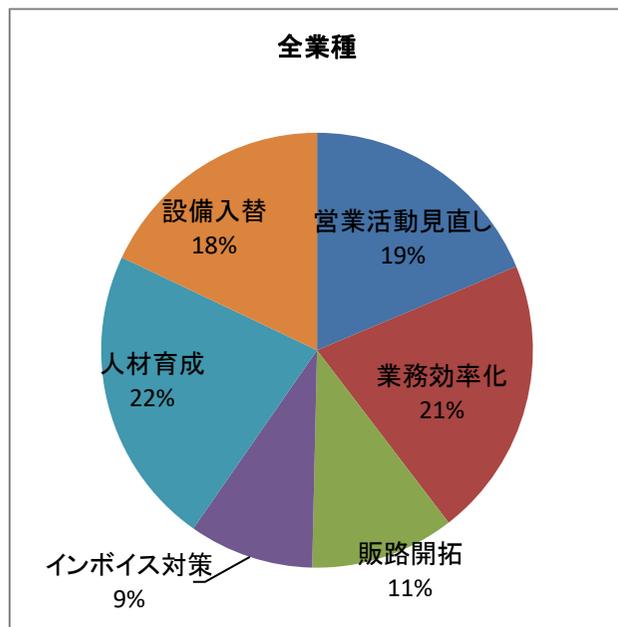
「必要な人材の雇用確保」に直面している経営者の割合は、「宿泊業」が最も高く、「サービス業」、「建設業」が順で続く。また前期比較では、「宿泊業」、「建設業」、「製造業」でポイントが増加し、「小売業」、「飲食業」でポイント減少幅が大きい。

「事業資金の借入難」に直面している経営者の割合は、「飲食業」が高い。また前期比較では、「宿泊業」がポイント減少した。

○原油価格の高騰、原材料価格の高騰、人件費の高騰等の影響から「仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下」が全体の1位（約47.8%）であり前回の約47.5%と大きく変化がない状況である。

○（独）中小企業基盤整備機構「第169回 中小企業景況調査報告書（2022年7～9月期）」による同類の調査でも、「製造業」、「建設業」、「小売業」、「サービス業」の全業種で「原材料価格の上昇」、「仕入価格の上昇」が1位となり全国の状況と当地域も同様の課題に直面している。

【6】今後、取り組んでいきたいこと



今期 (R4.7~9)

⑧今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率											
既存顧客のリスト化、営業活動の見直し	26	18.7%	5	20.0%	3	11.5%	9	29.0%	4	18.2%	2	12.5%	3	15.8%	営業活動見直し
業務の効率化、仕事の見える化	29	20.9%	5	20.0%	2	7.7%	7	22.6%	4	18.2%	5	31.3%	6	31.6%	業務効率化
販路開拓 (商談会・展示会・プレスリリース等)	15	10.8%	2	8.0%	2	7.7%	4	12.9%	3	13.6%	3	18.8%	1	5.3%	販路開拓
インボイス制度対策、会計管理の見直し	13	9.4%	0	0.0%	4	15.4%	2	6.5%	5	22.7%	1	6.3%	1	5.3%	インボイス対策
人材育成、社員教育	31	22.3%	7	28.0%	12	46.2%	6	19.4%	2	9.1%	0	0.0%	4	21.1%	人材育成
設備の入替・更新	25	18.0%	6	24.0%	3	11.5%	3	9.7%	4	18.2%	5	31.3%	4	21.1%	設備入替
合計	139		25		26		31		22		16		19		

対前期比（R 4. 4～6）

⑧今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	
既存顧客のリスト化、営業活動の見直し	12.9%	5.8	4.2%	15.8	24.0%	-12.5	20.0%	9.0	10.0%	8.2	5.6%	6.9	9.1%	6.7	営業活動見直し
業務の効率化、仕事の見える化	28.1%	-7.2	33.3%	-13.3	12.0%	-4.3	26.7%	-4.1	50.0%	-31.8	22.2%	9.1	27.3%	4.3	業務効率化
販路開拓（商談会・展示会・プレスリリース等）	13.7%	-2.9	20.8%	-12.8	8.0%	-0.3	20.0%	-7.1	5.0%	8.6	5.6%	13.2	18.2%	-12.9	販路開拓
インボイス制度対策、会計管理の見直し	5.0%	4.4	4.2%	-4.2	4.0%	11.4	3.3%	3.2	10.0%	12.7	11.1%	-4.8	0.0%	5.3	インボイス対策
人材育成、社員教育	20.9%	1.4	25.0%	3.0	48.0%	-1.8	13.3%	6.1	5.0%	4.1	16.7%	-16.7	13.6%	7.5	人材育成
設備の入替・更新	19.4%	-1.4	12.5%	11.5	4.0%	7.5	16.7%	-7.0	20.0%	-1.8	38.9%	-7.6	31.8%	-10.7	設備入替

「既存顧客のリスト化、営業活動の見直し」を検討している経営者の割合は、「小売業」「製造業」で高い。また前期比較では、「建設業」以外ポイントが増加した。

「業務の効率化、仕事の見える化」を検討している経営者の割合は、「宿泊業」「サービス業」で高い。また前期比較では、「飲食業」のポイント減少幅が大きい。

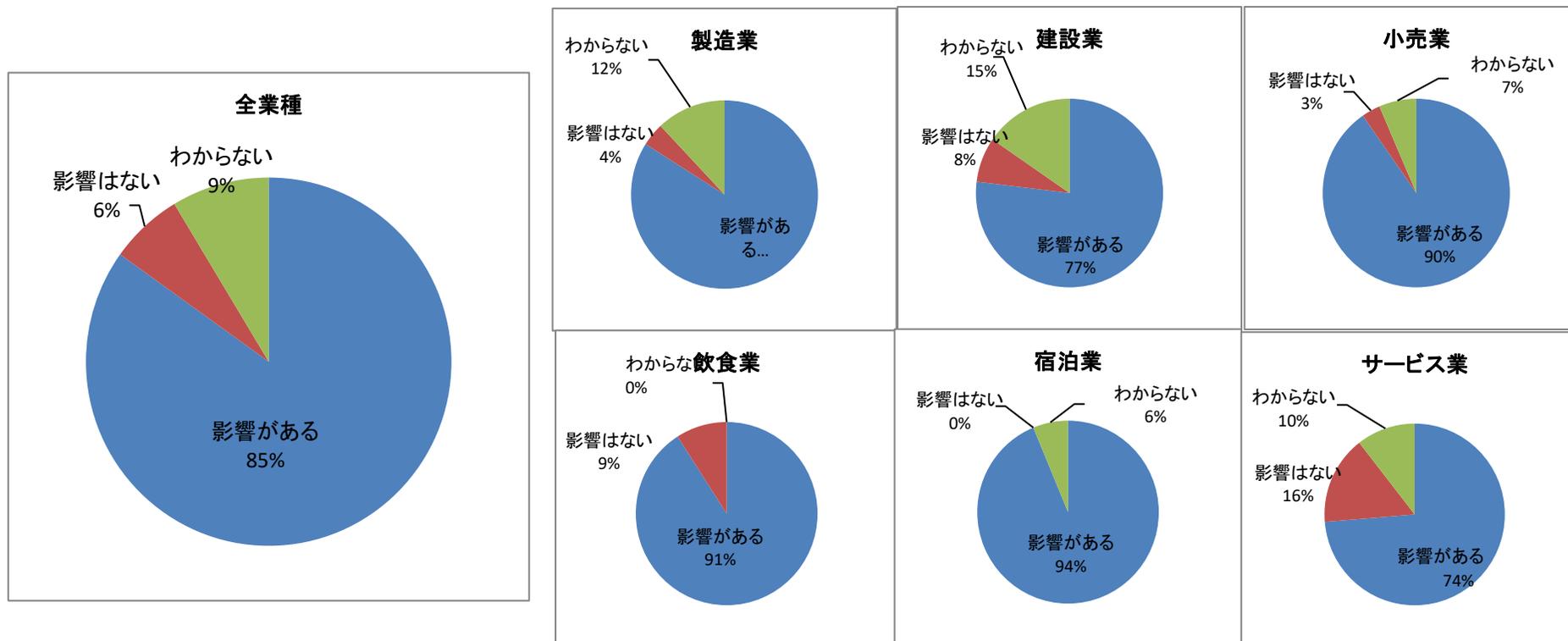
「販路開拓（商談会・展示会・プレスリリース等）」を検討している経営者の割合は、「宿泊業」「飲食業」の順で高い。また前期比較でも、「飲食業」「宿泊業」でポイント増加となった。

「インボイス制度対策、会計管理の見直し」を検討している経営者の割合は、「飲食業」「建設業」で高い。前期比較では、「飲食業」「建設業」で増加幅が大きい。

「人材育成、社員教育」を検討している経営者の割合は、「建設業」「製造業」「サービス業」の順で高い。また前期比較では、「宿泊業」でポイント減少幅が大きい。

「設備の入替・更新」を検討している経営者の割合は、「宿泊業」、「製造業」、「サービス業」の順で高い。また前期比較では、「製造業」、「建設業」の順でポイント増加幅が大きく、「サービス業」、「宿泊業」、「小売業」の順でポイント減少幅が大きい。

【7】 自社の主な商品・サービスにおいて原材料の不足や高騰の影響はありますか？



今期 (R 4. 7 ~ 9)

⑨原材料の不足や高騰の影響はありますか？	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率											
影響がある	118	84.9%	21	84.0%	20	76.9%	28	90.3%	20	90.9%	15	93.8%	14	73.7%	影響がある
影響はない	9	6.5%	1	4.0%	2	7.7%	1	3.2%	2	9.1%	0	0.0%	3	15.8%	影響はない
わからない	12	8.6%	3	12.0%	4	15.4%	2	6.5%	0	0.0%	1	6.3%	2	10.5%	わからない
合計	139		25		26		31		22		16		19		

対前期比（R 4. 4～6）

⑨原材料の不足や高騰の影響はありますか？	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減	前期比率	前期増減
影響がある	78.4%	6.5	91.7%	-7.7	72.0%	4.9	80.0%	10.3	80.0%	10.9	88.9%	4.9	59.1%	14.6
影響はない	12.2%	-5.7	4.2%	-0.2	16.0%	-8.3	0.0%	3.2	15.0%	-5.9	5.6%	-5.6	36.4%	-20.6
わからない	9.4%	-0.8	4.2%	7.8	12.0%	3.4	20.0%	-13.5	5.0%	-5.0	5.6%	0.7	4.5%	6.0

「影響がある」と回答した経営者の割合は、全業種で80%を超えており、「宿泊業」、「飲食業」、「小売業」が90%以上の割合で影響があると回答した。前期比較では、「製造業」のみポイントが減少した。

「影響はない」と回答した経営者の割合は、全体で6.5%。前期比較では、「小売業」以外の業種でポイントが減少した。

「わからない」と回答した経営者の割合は、「建設業」、「製造業」、「サービス業」の順で高い。

【8】 自社の主な商品・サービスにおいて原材料の不足や高騰について「影響がある」とご回答いただいた方について、その具体的な内容。

1	燃料の高騰が、二次製品等の値上げに広がっている。（建設業・日高）
2	今年2回目の原材料の値上げの連絡が来ている。（製造業・日高）
3	原材料直接ではないが、機械部品、荷造梱包費、電気代、運送費などの値上がりで経費が増えている。（製造業・日高）
4	すべての商材について9月末には値上げ。さらには価格の改定まで。（小売業・日高）
5	円安・物価高が短期間で数回に分け悪化、値上がりしている状況。入札、見積もり以降に円安・物価高が生じ、最終的に利益を圧迫している状況が2年間続いている。当業界はこのあおりをモロに受けており、倒産件数も業界別で第2位を記録している。安定した経済社会になることを望む。（建設業・竹野）
6	仕入価格の上昇の天井が見えない。販売価格への転嫁を行ったが、今後も仕入単価は上がりそうで、先行きは不透明。（製造業・竹野）
7	原材料費が上がっても、値段や量は据え置きせざるを得ない。（飲食業・城崎）
8	原料の高騰（飲食業・出石/城崎、製造業・出石/日高）
9	飲食店ではほとんどすべての仕入れ材料が値上がりしているが商品に転嫁しにくい。飲食店でも値上げや減量で対応しているところもあると思うが、満足度を落としてしまうので当店ではそういう対応はできない。今のままで耐えるしかない。（飲食業・城崎）
10	前回調査時に比べて円安が進み、エネルギー価格が高騰するなど、原材料の価格が上昇する旨の通知を複数社から受領している。今期は大きな影響は出ていないが、来期以降は収益圧迫要因となることが予想される。（製造業・出石）
11	電気ガス代の上昇、仕入価格の上昇があり、資金繰りに苦慮する。特に夏場の電気代は去年の倍となり困惑している。（飲食業・出石）
12	電気代の高騰がひどすぎる。省エネの機械を導入したのに前より電気代が上がっている。機械導入で借入金の返済額が上がっているのではどうしようもない。（製造業・但東）
13	消耗品など購入するものや電気ガスなどが値上がりして影響がある。（サービス業・但東）
14	急激な円安の影響で輸入品（材料）が高騰している事が大きな影響を及ぼしている。製造業のため材料調達＝支払も先に必要なので資金繰りに苦労している。（製造業・日高）
15	コロナ禍とウクライナ侵攻で輸入部品等の納品の遅れで整備車両の納品計画が決まらない。（建設業・日高）

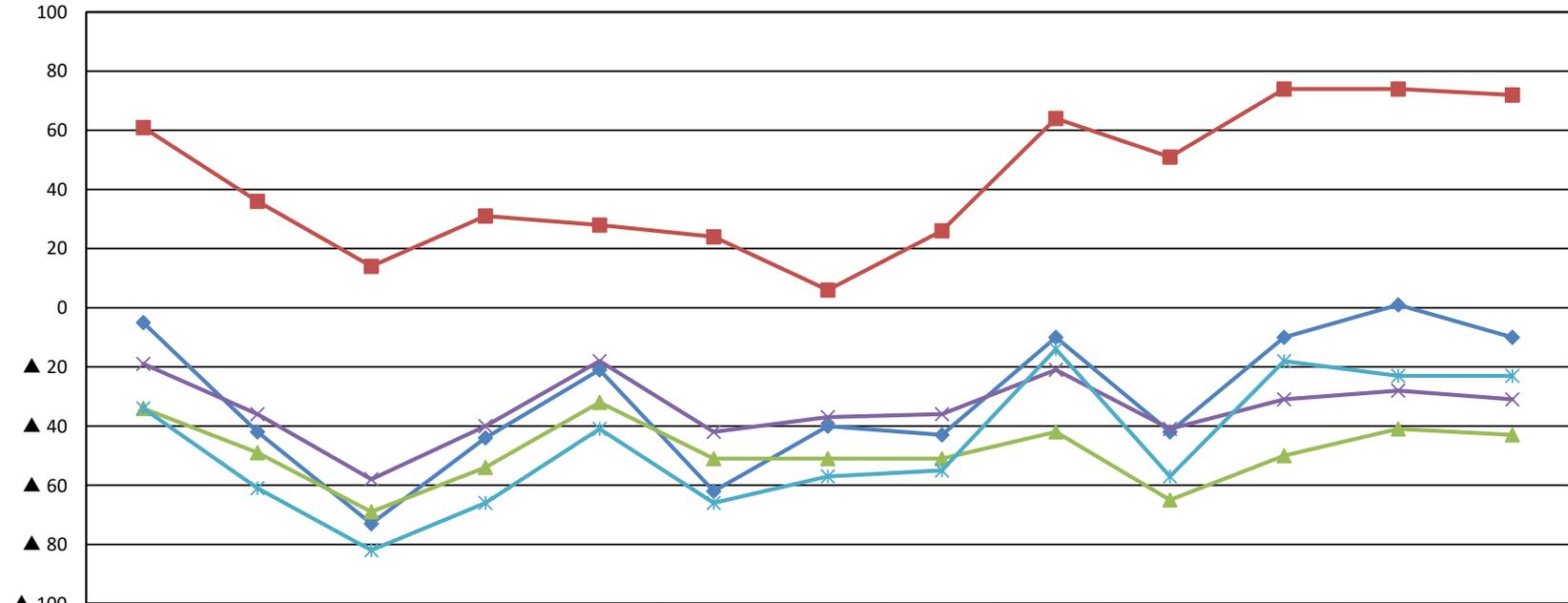
16	物価、燃料などの高騰が続くこと。クリーニング代にも影響が出ている。（サービス業・日高）
17	未だに材料不足で、必要な備品が届かない。その上仕入れ価格が上昇。お客様に対しまだ値上げはしていないが、来年からは値上げに踏み切ると思う。現在準備中。（小売業・城崎）
18	カニをはじめ、食材の高騰。物価の高騰。（宿泊業・城崎）
19	メイン商材の値上げをしたいが、恐ろしい。（小売業・出石）
20	設備導入の際、機械や資材の高騰や不足により納期の遅れにより計画通りにいかなくなっている。（小売業・城崎）
21	一部価格改定を実施したが、今後も原材料、資材の上昇が見込まれるため厳しい。政府は聞こえのいいものは値上げ抑制すると発表されるが、それ以外の原料資材関係は値上げされており、製造原価の上昇は否めない。（製造業・出石）
22	事業資金これ以上借り入れできないので 先が困ります。（飲食業・但東）

【9】自由コメント

1	コロナ感染の規制が緩和され世間的には好景気のような気もしますが、弊社の状況は不景気な感じですか。（建設業・日高）
2	コロナは相変わらず終息しないし、ロシアも戦争を止めないし、1企業や1地方団体ではどうにもならぬ中、皆で力を合わせて、なんとか乗り切りたい。（製造業・日高）
3	円安も相まっっているいろんな意味でよろしくない傾向が続く。特に自社製品を持たない物販、小売り、卸売りは厳しいとみる。（小売業・日高）
4	ウクライナの情勢、円安、物価高、原料不足（鉄、木材）が続いていて経済活動もままならない。早く落ち着いた社会になることを望む。当業界は若手の採用が難しい状況が長らく続いている。本当に近い将来冬期の除雪作業もできなくなる、また災害復旧もこの地区はできなくなるであろう。（建設業・竹野）
5	一日でも早くコロナの影響を受けずに商売をしたい。（飲食業・城崎）
6	プレミアムクーポンが始まりましたが、外食というよりかは日用品に廻るように思います。フランチャイズでの利用は果たして豊岡にとってよいのか、私にはわかりません。使う人に期待します。（飲食業・日高）
7	お客様がコロナ前にもどりつつあるように思われるが、コロナ禍から繁盛期に全く売り上げが無く、蓄えも全く無くなり、設備投資も出来なく大変苦しい経営となっている。（飲食業・城崎）
8	まだまだ団体旅行が増えない。個人客も夏場は多いが、秋の旅行シーズンの募集旅行等全く集まっていない。（飲食業・出石）
9	今年の変化の速度が激し過ぎるため、来年がどうなっているかは全く予測が付きません。社会が良い方に変化することを願います。（製造業・日高）
10	今シーズンはコロナウイルス感染拡大により、当日キャンセルが非常に増えた。濃厚接触による自粛より、当事者が感染されるケースが非常に多い。スタッフにも濃厚接触により数日休まざるを得ない状況になり、業務に支障をきたす。（サービス業・日高）
11	まだコロナ禍から脱していないと感じるが、コロナ融資の返済が始まってしまった。そのあたりについても何らかの救済措置を望む。（製造業・出石）

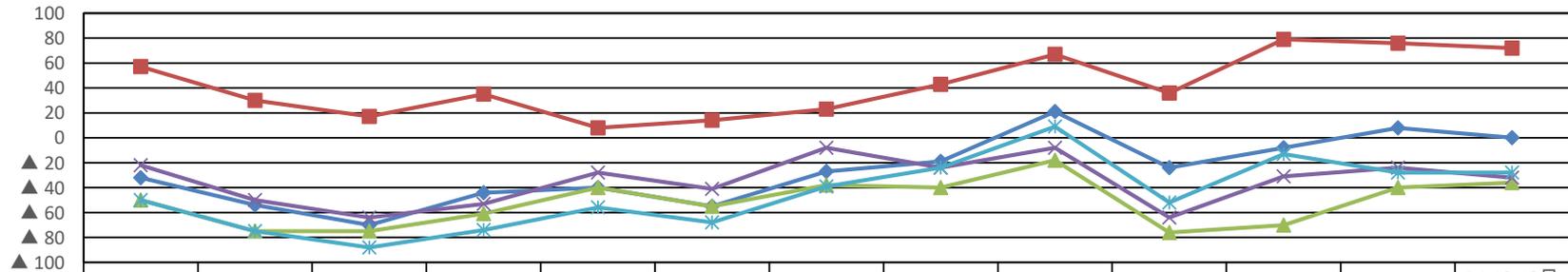
豊岡市商工会管内における3年間の景気動向調査結果

全業種DI推移



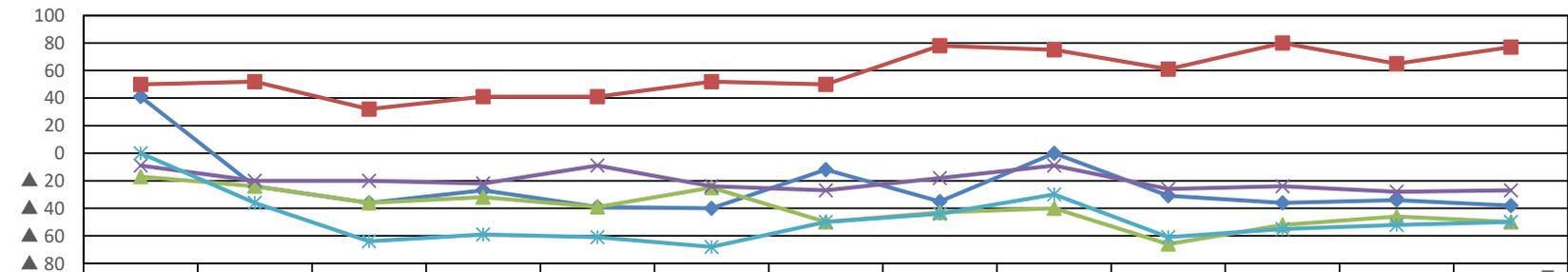
	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12	R3.1-3	R3.4-6	R3.7-9	R3.10-12	R4.1-3	R4.4-6	R4.7-9	R4.10-12 見込み
● 売上高	▲ 5	▲ 42	▲ 73	▲ 44	▲ 21	▲ 62	▲ 40	▲ 43	▲ 10	▲ 42	▲ 10	1	▲ 10
■ 仕入単価	61	36	14	31	28	24	6	26	64	51	74	74	72
▲ 採算性	▲ 34	▲ 49	▲ 69	▲ 54	▲ 32	▲ 51	▲ 51	▲ 51	▲ 42	▲ 65	▲ 50	▲ 41	▲ 43
× 資金繰り	▲ 19	▲ 36	▲ 58	▲ 40	▲ 18	▲ 42	▲ 37	▲ 36	▲ 21	▲ 41	▲ 31	▲ 28	▲ 31
✧ 景況感	▲ 34	▲ 61	▲ 82	▲ 66	▲ 41	▲ 66	▲ 57	▲ 55	▲ 14	▲ 57	▲ 18	▲ 23	▲ 23

製造業DI推移



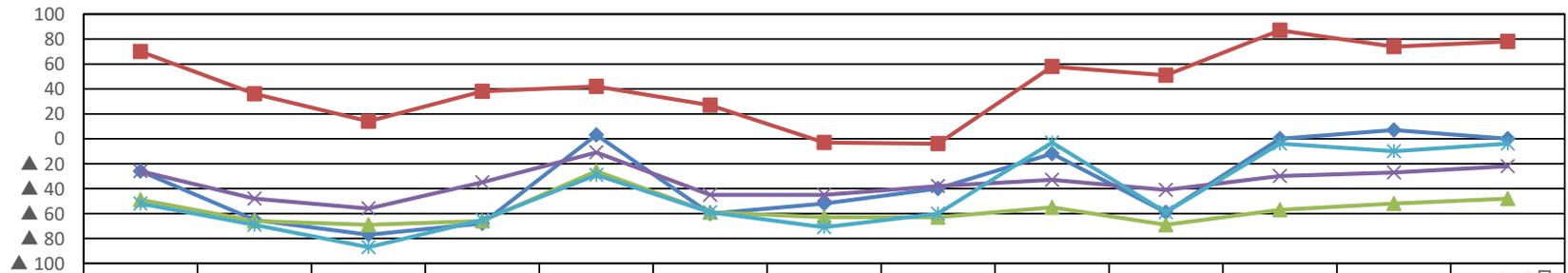
	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12	R3.1-3	R3.4-6	R3.7-9	R3.10-12	R4.1-3	R4.4-6	R4.7-9	R4.10-12見込み
● 売上高	▲ 32	▲ 54	▲ 70	▲ 44	▲ 40	-55	-27	▲ 19	21	▲ 24	▲ 8	8	0
■ 仕入単価	57	30	17	35	8	14	23	43	67	36	79	76	72
▲ 採算性	▲ 50	▲ 75	▲ 75	▲ 61	▲ 40	▲ 55	▲ 38	▲ 40	▲ 18	▲ 76	▲ 70	▲ 40	▲ 36
× 資金繰り	▲ 22	▲ 50	▲ 64	▲ 53	▲ 28	▲ 41	▲ 8	▲ 24	▲ 8	▲ 64	▲ 31	▲ 24	▲ 32
* 景況感	▲ 50	▲ 75	▲ 88	▲ 74	▲ 56	▲ 68	▲ 39	▲ 24	9	▲ 52	▲ 13	▲ 28	▲ 28

建設業DI推移



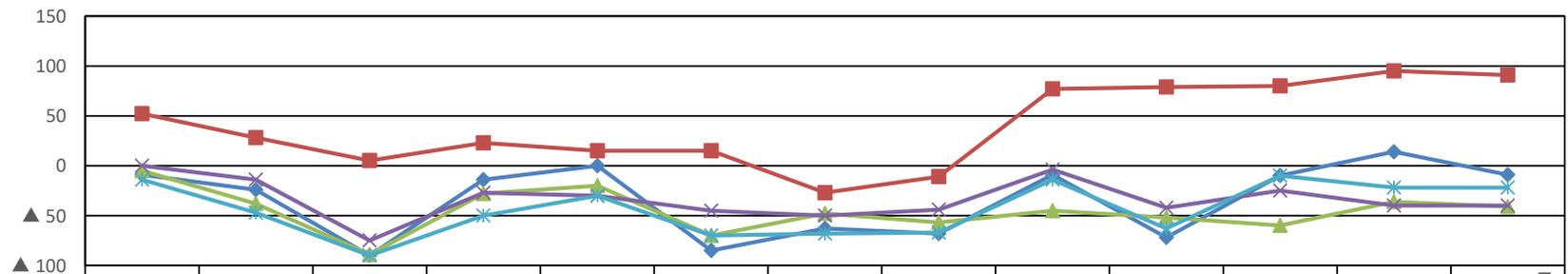
	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12	R3.1-3	R3.4-6	R3.7-9	R3.10-12	R4.1-3	R4.4-6	R4.7-9	R4.10-12見込み
● 売上高	41	▲ 24	▲ 36	▲ 27	▲ 39	▲ 40	▲ 12	▲ 35	0	▲ 31	▲ 36	▲ 34	▲ 38
■ 仕入単価	50	52	32	41	41	52	50	78	75	61	80	65	77
▲ 採算性	▲ 17	▲ 24	▲ 36	▲ 32	▲ 39	▲ 25	▲ 50	▲ 43	▲ 40	▲ 66	▲ 52	▲ 46	▲ 50
× 資金繰り	▲ 9	▲ 20	▲ 20	▲ 22	▲ 9	▲ 24	▲ 27	▲ 18	▲ 9	▲ 26	▲ 24	▲ 28	▲ 27
* 景況感	0	▲ 36	▲ 64	▲ 59	▲ 61	▲ 68	▲ 50	▲ 44	▲ 30	▲ 61	▲ 55	▲ 52	▲ 50

小売業DI推移



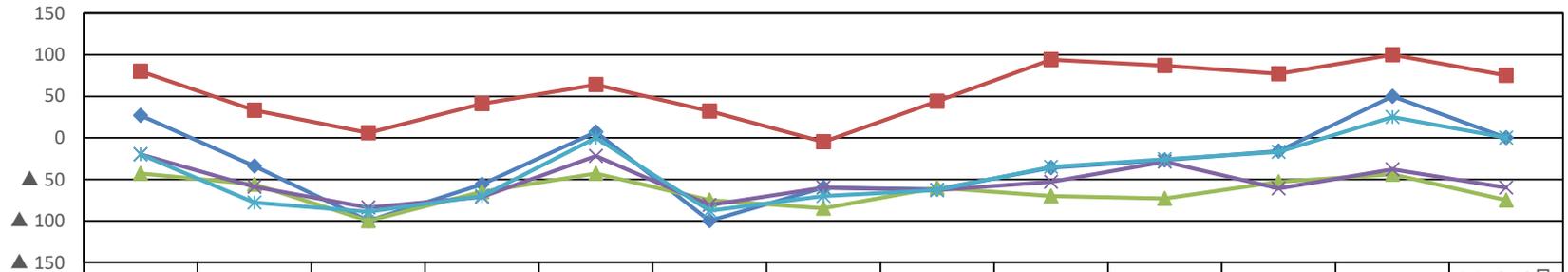
	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12	R3.1-3	R3.4-6	R3.7-9	R3.10-12	R4.1-3	R4.4-6	R4.7-9	R4.10-12見込み
● 売上高	▲ 26	▲ 65	▲ 77	▲ 68	3	▲ 60	▲ 52	▲ 40	▲ 12	▲ 59	0	7	0
■ 仕入単価	70	36	14	38	42	27	▲ 3	▲ 4	58	51	87	74	78
▲ 採算性	▲ 49	▲ 66	▲ 69	▲ 66	▲ 26	▲ 59	▲ 63	▲ 63	▲ 55	▲ 69	▲ 57	▲ 52	▲ 48
✕ 資金繰り	▲ 26	▲ 48	▲ 56	▲ 35	▲ 11	▲ 45	▲ 45	▲ 38	▲ 33	▲ 41	▲ 30	▲ 27	▲ 22
✧ 景況感	▲ 52	▲ 69	▲ 87	▲ 65	▲ 29	▲ 59	▲ 71	▲ 60	▲ 3	▲ 59	▲ 4	▲ 10	▲ 4

飲食業DI推移



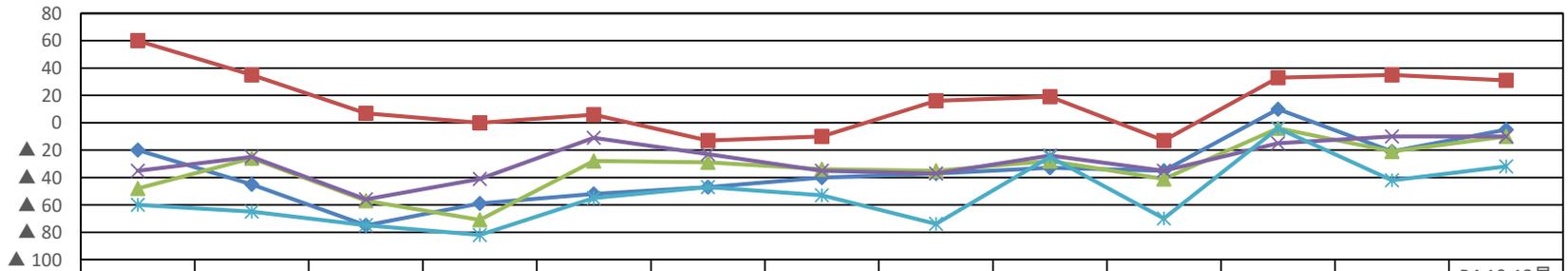
	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12	R3.1-3	R3.4-6	R3.7-9	R3.10-12	R4.1-3	R4.4-6	R4.7-9	R4.10-12見込み
● 売上高	▲ 9	▲ 24	▲ 90	▲ 14	0	▲ 85	▲ 63	▲ 68	▲ 9	▲ 72	▲ 10	14	▲ 9
■ 仕入単価	52	28	5	23	15	15	-27	▲ 11	77	79	80	95	91
▲ 採算性	▲ 5	▲ 38	▲ 89	▲ 28	▲ 20	▲ 70	▲ 48	▲ 57	▲ 45	▲ 52	▲ 60	▲ 36	▲ 41
✕ 資金繰り	0	▲ 14	▲ 75	▲ 27	▲ 30	▲ 45	▲ 50	▲ 44	▲ 4	▲ 42	▲ 25	▲ 40	▲ 40
✧ 景況感	▲ 14	▲ 47	▲ 90	▲ 50	▲ 30	▲ 70	▲ 68	▲ 67	▲ 14	▲ 63	▲ 10	▲ 22	▲ 22

宿泊業DI推移



	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12	R3.1-3	R3.4-6	R3.7-9	R3.10-12	R4.1-3	R4.4-6	R4.7-9	R4.10-12見込み
● 売上高	27	▲ 34	▲ 100	▲ 56	7	▲ 100	▲ 60	-62	▲ 36	▲ 27	▲ 16	50	0
■ 仕入単価	80	33	6	41	64	32	-5	44	94	87	77	100	75
▲ 採算性	▲ 43	▲ 56	▲ 100	▲ 65	▲ 43	▲ 75	▲ 85	▲ 60	▲ 70	▲ 73	▲ 53	▲ 44	▲ 75
× 資金繰り	▲ 20	▲ 59	▲ 84	▲ 71	▲ 22	▲ 81	▲ 60	▲ 63	▲ 53	▲ 29	▲ 61	▲ 38	▲ 60
※ 景況感	▲ 20	▲ 78	▲ 89	▲ 70	0	▲ 88	▲ 70	▲ 63	▲ 35	▲ 26	▲ 17	25	0

サービス業DI推移



	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12	R3.1-3	R3.4-6	R3.7-9	R3.10-12	R4.1-3	R4.4-6	R4.7-9	R4.10-12見込み
● 売上高	▲ 20	▲ 45	▲ 75	▲ 59	▲ 52	▲ 47	▲ 40	▲ 37	▲ 33	▲ 35	10	▲ 21	▲ 5
■ 仕入単価	60	35	7	0	6	▲ 13	-10	16	19	▲ 13	33	35	31
▲ 採算性	▲ 48	▲ 26	▲ 57	▲ 71	▲ 28	▲ 29	▲ 34	▲ 35	▲ 28	▲ 41	▲ 4	▲ 21	▲ 10
× 資金繰り	▲ 35	▲ 25	▲ 56	▲ 41	▲ 11	▲ 23	▲ 35	▲ 37	▲ 24	▲ 35	▲ 15	▲ 10	▲ 10
※ 景況感	▲ 60	▲ 65	▲ 75	▲ 82	▲ 55	▲ 47	▲ 53	▲ 74	▲ 25	▲ 70	▲ 4	▲ 42	▲ 32